

**2013 年度（平成 25 年度）日本生薬学会 学会賞・学術貢献賞・学術奨励賞・
功労賞受賞・小城海外派遣助成候補者の推薦募集について**

日本生薬学会会則及び細則に基づいて上記の受賞候補者の推薦を募集します。

【受賞対象者】

生薬学会賞 The JSP Award (The Japanese Society of Pharmacognosy Award)

生薬学及びこれに関連する領域において、本会を代表するに足る研究業績をあげ、世界の学術の進歩に著しく貢献した研究者で、現に 10 年以上継続している本会会員。すでに他の賞を受賞していても受賞対象とするが、本会の学術貢献賞及び学術奨励賞の受賞者で、その受賞の主要部分が同一の場合は受賞対象としない。(若干名)

学術貢献賞 The JSP Award for Scientific Contributions

生薬学及びこれに関連する領域において、優れた研究業績をあげ、生薬学領域の学術発展に顕著な貢献をなした研究者で、現に 5 年以上継続している本会会員。すでに他の賞を受賞していても受賞対象とするが、本会の学術奨励賞の受賞者で、その受賞対象の主要部分が同一の場合は受賞対象としない。(若干名)

学術奨励賞 The JSP Award for Young Scientists

生薬学及びこれに関連する領域で、顕著な学術上の業績があり、将来の発展が期待される 40 歳未満の研究者で、現に 3 年以上継続している本会会員。(若干名)

功労賞 The JSP Award for Distinguished Services

薬用植物の栽培・育成に顕著な功労のあったもの。生薬学および関連する業界の進歩・発展のため顕著な貢献をしたもの。(若干名)

小城海外派遣助成 Koshiro Travel Grants for Young Active Members

学術・研究の国際交流推進のため、満 30 歳未満の若手研究者会員の海外で開催される国際研究集会等への参加助成。(若干名)

なお、学会賞、学術貢献賞、学術奨励賞、功労賞、小城海外派遣助成とも、学界、民間を問いません。

【推薦資格】

本会の会員であれば、どなたでも受賞候補者の推薦をすることができます。

【推薦手続き】

表彰候補者の推薦は、推薦理由などを記載した推薦書(所定様式)に候補者の履歴書(所定様式)、業績目録を添えて 2013 年(平成 25 年) **4 月 10 日**まで(必着)に総務幹事まで提出してください。(連絡先は下記)

推薦に必要な所定の様式は日本生薬学会のホームページからダウンロードしてください。様式が昨年度と一部異なっていますので、ご注意下さい。

【選考手続き】

学会賞、学術貢献賞、学術奨励賞及び功労賞受賞者は、選考委員による審査と、役員会での審議を経て選考します。

【連絡先】

本件に関する問い合わせ先。

日本生薬学会総務幹事 木内文之 (電話) 03-5400-2696 (Fax) 03-5400-2696
(e-mail) kiuchi-fm@pha.keio.ac.jp

〒105-8512 東京都港区芝公園 1-5-30

慶應義塾大学薬学部 天然医薬資源学講座内